

## 「防衛医科大学校病院歯科口腔外科における顎顔面外傷に関する実態調査」

### お知らせとお願い

#### <研究の背景、目的、概要>

顎顔面外傷の受傷原因、部位は多岐にわたり、不適切な対応により後遺障害・死亡する危険性があります。しかしながらどのような治療が最も効果があるかについて、いまだ議論されております。顎顔面外傷に対するより適切な治療方法を導き出すために、顎顔面外傷の実態調査を行う臨床研究を計画しました。

#### <研究対象>

2010年1月から2019年7月までに防衛医科大学校病院歯科口腔外科において顎顔面外傷の治療を受けた患者さんを対象とします。

#### <研究の方法・期間>

受診した際に医師が作成する診療録を基に診断名、基礎疾患、骨折部位、検査データ、使用抗菌薬、使用材料、治療期間、予後等の調査をいたします。研究期間は2021年3月末までとします。

#### <個人情報の保護について>

本研究では、個人情報は匿名化され、個人が特定されることはありませんし、個人が特定されるような情報は一切公表されません。過去に当科で菌性感染症の治療を受けられた方で、ご自身の臨床情報を本研究に使わないでほしいというご希望があれば、担当医または下記連絡先までご相談ください。研究に参加されない場合、あるいは途中で研究参加の意思を撤回しても、患者さんが今後の治療等において何ら不利益を被ることはございません。

埼玉県所沢市並木3-2

防衛医科大学校歯科口腔外科 木村 康

電話:04-2995-1511 内線 3095